



地域コーディネーターだより

No. 5 令和7年11月11日

桂城小学校地域コーディネーター
三浦 真紀子

いよいよ冬の足音が聞こえてきました。クマの目撃情報が絶えず、気が休まらないが続いています。保護者の皆様、毎日の送迎、本当にお疲れ様です。先生方におかれましては、クマの出没に伴い、色々な対策をしてくださり、感謝申し上げます。

さて、10月は学習発表会『咲きほこれ 仲間とつくった 思いやりの花』のテーマの下、とても見応えのあるステージ発表にワクワク！各学年とも本当に楽しませていただきました！

そして、待ちに待った『ふるさとドリーム集会』も29日に開催されました。今年は、私も準備段階から参加させていただきました。子ども達の体験したい職業アンケートは本当にたくさんの職種があり、子ども達の関心の高さにびっくりしました。少しでも期待に応えたい思いもあり、そして先生方も新しい風を取り入れて御検討くださって、新たに『北鹿新聞社』様と『ニプロ大館工場』様が御協力くださいました。新聞がどのようにして出来るのか？ニプロの工場では何が作られているのか？など、子ども達は興味津々で聞き、体験していました。その他の教室では、歓声が上がっている教室や緊張しながら作業している教室など、まさしく多種多様でした。

どの職業もそうですが、参加してくださった講師の皆様はその道のプロです。小学生でプロの話を聞いて体験することは、本当に貴重で大切だと改めて思いました。今回は14講座でしたが、一度にこのような職種が集まる職業体験は市内の小学校で桂城小学校だけと聞いています。

子ども達の『体験したい！』を大切に、今後のふるさとドリーム集会の継続に期待します。私も微力ながら、お手伝いをしていきたいと思っています。



○ふるさとドリーム集会

(左からニプロ大館工場、北鹿新聞社、茶道)



○チューリップの球根植えや
高学年のミシン学習に地域の方が
御協力くださいました。

○『お話の森』グループの皆様による
読み聞かせも月1回行っています。

